



—— 羽幌環境会議では環境を良くする運動を、町民のみならずと一緒に、「自分の出来るところから、出来る時から少しずつはじめていきたい」と考えています。あなたも、今からでも一人からでも出来ます。一緒に始めませんか？

これまでも羽幌環境会議では、よりよい環境を未来の子どもたちへ残すための活動として、ごみの不法投棄の調査やごみの中身の調査を行ってききました。

不法投棄もいまだに後を絶ちませんが、最近ではゴミステーションから出されるごみの分別と出し方が悪くなってきています。特に資源ごみの缶・ビン・ペットボトルの分別ルールが守られていません。

きらりサイクル工房へ行き資源ごみのビンの選別を見学してきました。本来であればベルトコンベアーに流れてくるのはビンだけのはずですが、中に混じってジュースの缶やペットボト

ル、キャップがされたままの栄養ドリンクのビン、中が洗われていない焼肉たれのビン、タバコの吸殻が入ったビンなど、がっかりするほど数多くのルール違反のごみが流れてきました。

右の写真はきらりサイクル工房での選別の様子ですが、このようなルール違反のごみを全て手作業で選別しなくてはなりません。とても時間と手間のかかる作業です。そのため、このようなごみは収集することができず、ゴ

羽幌環境会議 news | 04

守ろう。ごみ出しルール

分別とごみ出しルール忘れてませんか？
最近、分別のルールが守られていないごみが増えてきています。



ご意見やメンバー参加の申込みは、町民課までご連絡願います。
☎ 0164-62-1211(内線105)
✉ choumin@town.haboro.hokkaido.jp

ミステーションに置き去りにされてしまうことがあるのはみなさんご存知かと思えます。

別と出し方のルールを確認し実行しましょう。

平成14年にごみの有料化が始まって5年が経ちましたが、限りある資源を有効利用し、循環型の社会を作り、よりよい環境を未来の子どもたちに残すため、もう一度ごみの分

羽幌環境会議ではメンバーを随時募集しています。未来の子どもたちへより良い環境を残す運動をしたいという方と一緒に行動しませんか？